

事前研修資料（刑事弁護起案）

別記様式第6号（犯罪捜査規範第61条）

検甲第1号証

署長	副署長	課長	課長代理	係長	(その1)	
			被害受理番号		号	
			刑法犯認知票		月号	

被　　害　　届

令和7年12月25日

愛知県　中　　警察署長　殿

届出人住居　名古屋市中区丸の内  
3-17-6-801

氏　　名　　朝　日　丸　男　　印

(電　　話　　052-204-1690)

次のとおり　　無錢飲食　　被害がありましたからお届けします。

被害者の住居、職業 氏名、年齢、性別	
被害の年月日時	令和7年12月25日(水)　午後5時ころから
被害の場所	名古屋市中区三の丸1丁目1番1号 居酒屋「あいべん」
被害の模様	令和7年12月25日午後5時ころ、私が店長をしている居酒屋「あいべん」に男が1人来店しました。男は瓶ビール3本他合計14点を飲み食いしました。 私は男に同日午後7時30分ころ代金を請求しましたが、男は「お金が無いので払えない。」と述べ、代金を支払いませんでした。 詳しくは別にお話します。

事前研修資料（刑事弁護起案）

別紙様式第6号

(その2)

		被 告 者 氏 名		朝日丸男	
品 名	数 量	時 価	特 徵		所 有 者
1. 瓶ビール	3本	1, 440円			
2. とろろ飯	1杯	500円			
3. 鶏から	1皿	590円			
4. だし巻き玉子	1皿	430円			
5. 赤ワインナー 炒め	1皿	390円			
6. 芋焼酎「大吉」	3杯	1, 440円			
7. 黒糖焼酎 「華の丸」	1杯	500円			朝日丸男
8. ねぎま	3本	360円			
9. ホタルイカ	1皿	390円			
10. 刺身 盛り合わせ	1杯	880円			
11. 生ビール	1杯	390円			
犯人の住居、氏名又 は通称、人相、着衣、 特徴等	別にお話しします。				
遺留品その他参考 となるべき事項	別にお話しします。				
※以上本人の依頼により代書した。					
愛知県		中 警察署		山本 大悟	
届出 受 理	令和7年12月25日	午前 <input checked="" type="radio"/> 午後	11時0分	本署	交番 駐在所
被 告 者 品 速 報		午前 午後		取扱 者印	受信 者名

- 注 意 1 届出人と被害者とが異なるときは、届出人と被害者との関係及び本人届出の理由を遺留品その他参考となるべき事項欄に記入すること  
2 届出人の依頼によって警察官が代書した時は※印欄に「以上本人の依頼により代書した。所属、官職、氏名」を記載し、押印すること。  
3 届出受理欄は、届出を受理した警察官が記入し、押印すること。